

第 286 回さいたま赤十字病院治験審査委員会 会議記録の概要

開催期間	2022 年 3 月 15 日（火）（午後 3 時 00 分～午後 3 時 30 分）
開催場所	さいたま赤十字病院 7 階 第 3 会議室
出席委員名	石井 清、町田 充、興野 克典、関根 孝弘、山本 寛幸、鈴木 千勢、本多 優子、 橋爪 英文、末國 久美子、鈴木 博、荻原 政彦、渋井 二三男、新名 由美子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【治験審議事項】</p> <p>① バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ／Ⅲ相試験 議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>② Hexal 社及び Sandoz 社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象とした SOK583A1 の第Ⅲ相試験 議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ：治験に関する変更申請について適格性の観点から審議した。 審議結果：承認</p> <p>③ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による肺線維症患者を対象とした BMS-986278 の第Ⅱ相試験 議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ：当院における安全性情報及び他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ：継続審査。実施状況報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>④ 富士フイルム富山化学株式会社の依頼による発症早期 COVID-19 患者を対象としたファビピラビルの臨床第Ⅲ相試験 議題：安全性情報の年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ：治験に関する変更申請について適格性の観点から審議した。 ：継続審査。実施状況報告に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>⑤ 非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乘せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験 議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ：治験に関する変更申請について適格性の観点から審議した。 審議結果：承認</p> <p>⑥ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による TAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験 議題：治験に関する変更申請について適格性の観点から審議した。 審議結果：承認</p>

特記事項	<p>以下の項目について審議、報告がされた。</p> <p>製造販売後調査に関する審査及び報告</p> <p>その他</p> <p>次回 2022 年 4 月 19 日（火）開催予定です。</p> <p>ただし、院内フェーズによっては持ち回り審議（書面議決）となります。</p>
------	---